

東濃牧場だより



令和4年3月吉日

年度末が近づいてきました、本年度も牧場運営へご協力いただき誠にありがとうございました。

来年度も酪農家の皆様のお役に立てるよう職員一同頑張ってお参りますので、よろしくお願いいたします。



受胎内容について

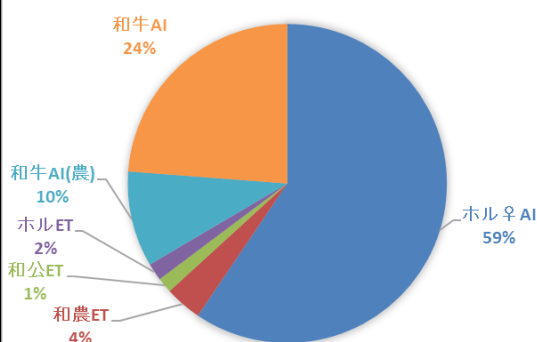
令和3年度譲渡牛の概要は下表のとおりです。発育は推奨発育値に近い値で、受胎月齢平均は14.5月齢であり全国平均の16.2カ月（牛群検定速報）よりも良好な受胎月齢となりました。

受胎内容は、ホルスタイン性判別（♀）精液が59%と最も多く、次いでF1用の和牛精液が多いです。これはおおむね昨年と同様な傾向でした。

| | 頭数 | 受胎日齢 | 体重 | 体高 | 胸囲 |
|----|-----|------|-------|-------|-------|
| 総計 | 457 | 14.5 | 548.9 | 139.9 | 193.3 |

個数 / 牛NO

受胎内容内訳 (R3年度 譲渡牛)

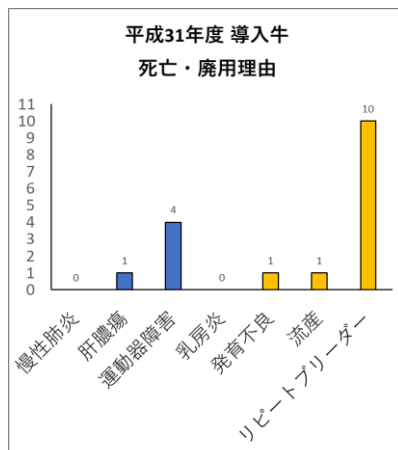
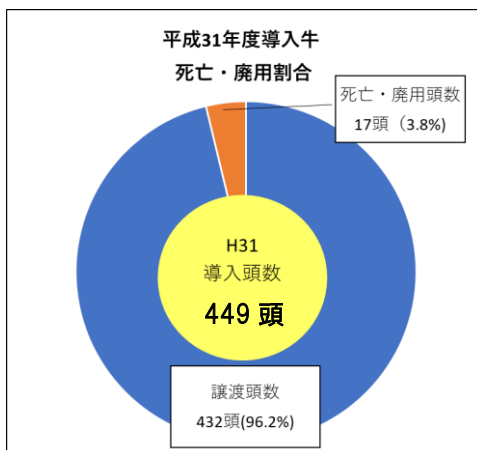


死廃頭数について

H31 (R1) に導入した子牛の死亡・廃用・譲渡の結果ができました。

死廃率は3.8%でした。H30導入牛の4.7%より良好な成績でした。

今後は繁殖障害による廃用を減少させるよう改善していきたいと考えています。



初妊牛譲渡の予定について

初妊牛の譲渡予定

| 譲渡月 | 2022年4月 | 2022年5月 | 2022年6月 | 2022年7月 | 2022年8月 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 譲渡予定頭数 | 41頭 | 47頭 | 65頭 | 未定 | 未定 |

上牧希望の牛がいる場合は、なるべく早くご連絡をお願いします。

(子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または 牧場電話 0573-56-2737 にご連絡下さい。)

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

| | | | |
|--------------------|---------------|----------------|---------------|
| 年間目標頭数 | R4年2月 450頭 | R3年2月 420頭 | R2年2月 420頭 |
| 子牛導入頭数 | 45頭 | 53頭 | 40頭 |
| 4月～ 累計頭数 対目標頭数比 | 402頭 89.3% | 516頭 122.8% | 411頭 97.8% |

2月購入(平均) : 65日齢 体重87kg 91,446円

2. 初妊牛の譲渡状況

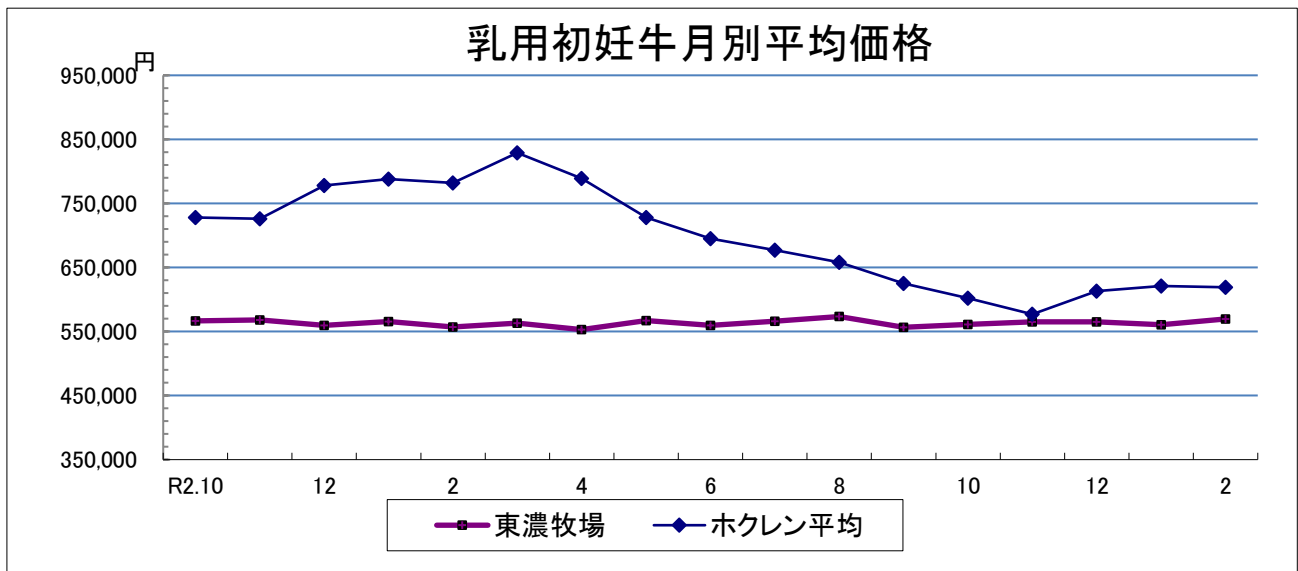
(1) 年度別譲渡状況

| | | | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|
| 年間目標頭数 | R4年2月 480頭 | R3年2月 480頭 | R2年2月 460頭 |
| 譲渡頭数 | 43頭 | 21頭 | 29頭 |
| 4月～ 累計頭数 対目標頭数比 | 425頭 88.5% | 460頭 95.8% | 392頭 85.2% |

(2) 譲渡価格の推移

2月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、619千円(前月比2千円安)となっています。

東濃牧場の2月平均譲渡価格:569千円)



3. 初妊牛の発育状況

R4年2月評価牛の発育状況

| | 体重(kg) | 体高(cm) |
|---------------------|--------|--------|
| 東濃牧場譲渡牛(R4年2月:21月齢) | 557 | 141 |
| 標準発育値(21ヶ月齢) | 548 | 142 |